

科目名	チーム医療論			授業の種類	講義演習	講師名	
授業回数	8 回	時間数	15 時間 1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期	1年 前期
【授業の目的・ねらい】 医療現場には様々な専門職が関わる。患者のアウトカムとQOLを高めるには、各専門職がそれぞれの専門性を発揮するだけでなく、その枠組みを超えた視点を持ち、連携することにより、質の高い医療の提供と医療の安全性を高めることが可能となる。本講座ではチーム医療の概念と個々の専門職の果たすべき役割と責任について学ぶ。							
【実務者経験】							
【授業全体の内容の概要】 患者のアウトカムを最適にするチーム機能と多職種連携と協働について学ぶ。 積極的にチーム医療に参画できるようになるための知識・技能・態度を修得する。							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 ①チーム医療の目的と目標を説明できる。②患者の診療過程を理解し、携わる職種の専門性・役割・責任を関連付けて説明できる。③チーム医療の立場に立って医療を考えることができる。④チームの構成員とコミュニケーションをとることができる。							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	チームとグループ、仲間の違いを学ぶ						
2	チームワークを学ぶ演習①						
3	チームワークを学ぶ演習②						
4	チーム医療を構成する職種について理解する						
5	他職種の業務内容を調べ、説明できるようになる						
6	他職種の役割とCEとの関わりを学ぶ						
7	チーム医療の基礎（シーツ交換実技演習）						
8	チーム医療の基礎②（車いす、ベッド移乗、患者移動時の注意）						
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】 ・配布資料のみ							
【準備学習・時間外学習】 ・事後学習として、自らの言動を振り返る時間を設けてください ・チームの一員として自分にできることを考え、普段の生活に取り入れていってください							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する 実技試験を30点、定期試験を70点として合計100点とする 60点以上の場合に科目を認定する							